

2019
9
September Vol.42

JALまねびより

今月の特集 島根のいいもの再発見!! 「飯南町 パプリカ」 雲南地区本部



日本武尊
飯南高校 神楽愛好会

Naomichi 

 JALまね 隠岐地区本部版



島根には誇れる農産品がたーっさん!

島根のいいもの 再発見!!

直撃・生産者インタビュー

飯南町 パプリカ

9月は、雲南地区本部。飯南町で、パプリカの生産に取り組む中野良介さんにお話を伺ってきました。

都会から田舎へ移住

中野さんは元々神戸でサラリーマンとして働いていましたが、「当時は仕事に対して特にやりがいを持ってず、ただ何となく生きていた」と振り返ります。気づけば30代も半ばになり、このままの生活に疑問を感じ始めた頃、以前から『田舎で農業をしたい』という妻の言葉にだんだん共感していき、移住先を探し始めました。インターネットで全国中の田舎を隈なく探していたところ、妻が「ここはどう?と見せてくれたのが飯南町でした。もちろん行ったこともなく、縁もゆかりもない地でしたが、役場に電話し、とりあえず一度見学に行くこと



お話を伺った中野良介さん。

に。初めて訪れた際、担当職員の対応や目の前に広がるロケーションを見てすぐに気に入り、2012年、妻と子ども2人の家族4人で飯南町へ移住しました。

充実した農業研修制度と地域の関わり

飯南町ではUターンして自営就農を目指す人に、研修先の紹介や空き家の斡旋、研修中の生活費の支給など手厚い支援を行っています。その充実した制度があったことも、中野さんが飯南町を選んだ理由のひとつ。2年間の研修期間中には、研修先農家でパプリカ、メロンなどの栽培をしながら、初めて携わる農業の知識を身につけていきました。師匠からは苗の植え方から農機具の使い方などの基本的な技術はもちろん、「消防団への参加、近所の葬式の手伝い、祭りの担い手」など、この地域で生きていくために大切なことを一から教わりました。最初は戸惑いながらも言われた通り参加していましたが、だんだんと地域の人との関わりが深くなり、今ではしっかりと信頼関係を築けるまでに。おかげで、近所の

自営就農スタート

農家さんに気軽に質問できたり、農地を探している時に声を掛けてもらえたりと、「この地域の一員」として助けてもらうことが増えたそうです。

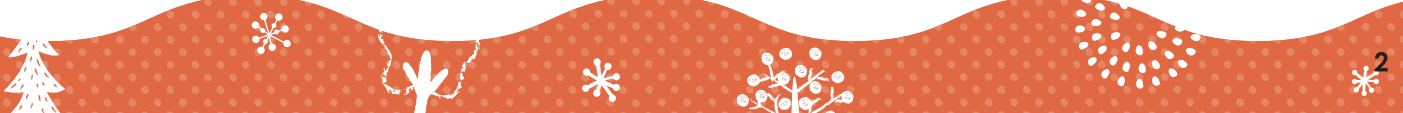
研修を終え、「中野あおぞら農園」として自営就農をスタート。当初はパプリカを主に、露地畑で大豆やサツマイモなどの作物も栽培していましたが、昨年ハウスを新設する際、パプリカだけに集中しようという決意。現在、中野さん



大きくて甘いパプリカ。噛めば果汁の多さも際立つ。



現在、12棟のハウスで栽培を行っている。赤、黄の品種ごとにハウスを分けている。





毎年、気候条件などを考慮しながら栽培方法を変えていく。

「今年で6年目になります
が、実はまだ『これが自分の
やり方』という決定的なもの
は見つかっていません。という
のも、気候や条件が毎年違う
ので、やり方を確立するのは
とても難しいんです。」と語る

毎年、試行錯誤を重ねていく

が所有するハウスは12棟。約30aもの広い土地に赤、黄それぞれのパプリカの苗がたくさん植えられています。飯南町のパプリカは、大きく、綺麗なベル型で定評があります。毎年春に定植し、7月末から収穫が始まります。ほぼ毎日収穫できるので、朝早くから夜遅くまで作業が続き、人手が足りないくらいまで忙しくなるとか。11月には株が枯れ、この年の栽培期間が終了します。農園で収穫するパプリカの量は年間で約8tにものぼります。



株間が広いと風通しが良く悠々と成長するので品質の良いものが収穫できる。病気も出にくいので減農薬が可能になる。



今年は遮光資材を設置した。費用は飯南町が半額助成している。

中野さん。去年やったことを今年同じようにやってもうまくいかないことが多く、毎年、試行錯誤を重ねながら栽培を続けています。例えば、農薬の種類や、追肥の適切なタイミング、株をどのくらいの間隔にするか、何本仕立てが良いかなど、その都度試すことはたくさん。今年は最初に有機質なものを肥料と一緒に混



鮮やかな彩りを見せるパプリカ。最初はピーマンのように緑色の実をつけ、熟すと赤、黄、オレンジの色になります。パプリカは一般的に夏の高温になると色付きが早くなり、実が小さいまま収穫されることが多いのですが、標高の高い飯南町では他の地域に比べ気温が低いので色付きも遅く、ひとまわり大きくなるまでじっくり育てることができます。このような好条件を持つ飯南町での栽培を広め、産地化していこうという取り組みが始まっています。甘くて、肉厚で、ジューシーな飯南町のパプリカをぜひご賞味ください。



中野さんは「体力的にはしんどいことが多いが、生きていけると実感しながら今の生活を楽しんでいる」と語る。

ぜ、土作りにこだわりました。このように毎年、JAの担当者と一緒に考えながらパプリカ作りに挑戦しています。

生きていくという実感

中野さんは、農業を「生業」としてやっていこうと覚悟して飯南町に移住しました。しかし、現実には厳しく、冬はアルバイトで生計を立てています。それでも、やめようとか帰ろうという気持ちにならなかった

6次産業化の取り組みとして今年の冬季から、パプリカを使用したドレッシングの商品開発を、妻が中心となって本格的に行う予定です。それを足がかりに、今後は色々な販路を開拓し、生産の分野でも加工の分野でも同時に安定した収入を得ることが目標で

飯南町をパプリカの名産地に

ことはありません。周りから教わったことを自分なりに受け止め、忠実に実行していくことで、パプリカの生産も地域の付き合いも軌道に乗ってきました。以前のように、ただ何となく生きている感じではなく、ここではしっかりと地に足をつけて生きていると実感できているからです。



「パプリカといえば飯南町」と言われるように、JAも町も新規就農者に対して支援を行っている。

す。そして、将来的に飯南町をパプリカの名産地にしたいと思っています。日本国内には、まだ圧倒的な産地がありません。だから、『パプリカといえば飯南町』と言われるようになるまで、一緒に生産していける仲間が欲しいですし、自分も協力して人材を育成できればと思っています。

基本方針

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への挑戦

「農業者の所得増大」や「農業生産の拡大」を達成するため、増加している加工・業務用需要を取り込むべく、外食・中食業界に対する直接販売に取り組みます。また生産資材価格の引き下げを実現するため、県域を超えた銘柄の集約や費用対効果による総合的な提案を行い、生産資材コストの削減に取り組みます。

「地域の活性化」への貢献

総合事業（営農・経済、生活・購買、信用、共済、厚生、旅行、介護、直売・加工等）を通じて、組合員と地域住民の生活インフラの一翼として役割を發揮します。

健全経営の為の取り組み

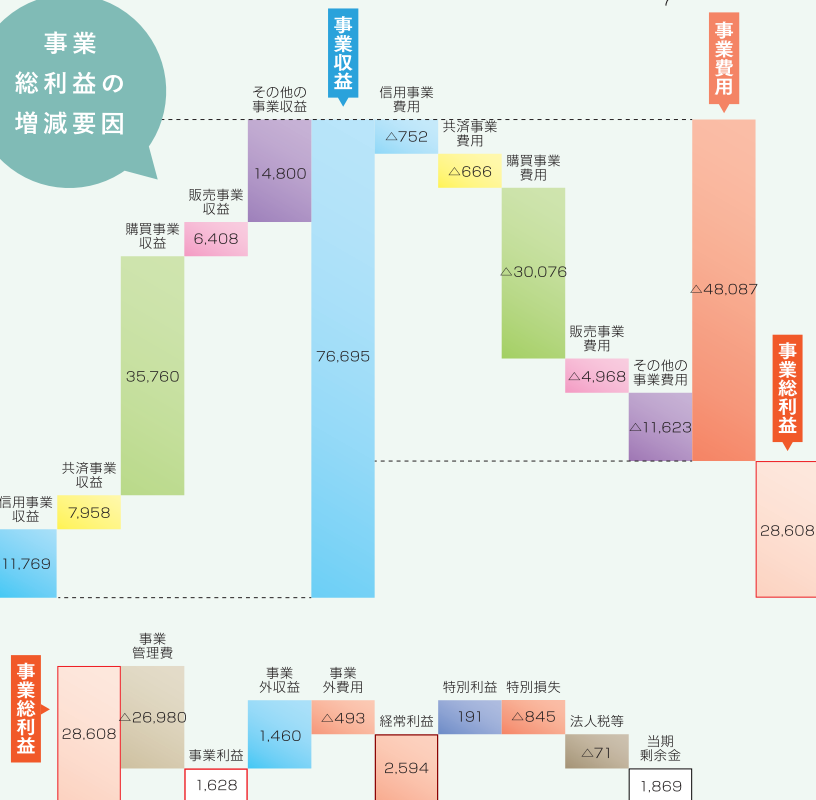
「健全な経営体質」と「透明感のある組織運営」を構築するため、財務体質の健全性向上に努め、リスク管理態勢の確立とコンプライアンスを重視した職場づくりに取り組みます。農協法の理事構成要件の改正もふまえ、業務執行体制を見直し、地域農業の担い手や実践的な能力を有する者の登用拡大に向けて取り組みます。自ら策定した自己改革の取組施策を着実に実践するため、組合員の皆さまとの対話を重視し、組織を挙げて取り組みます。

1

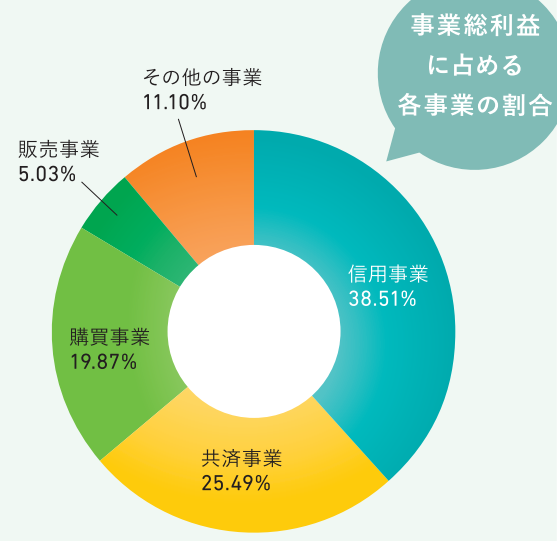
営業に関するご報告



損益の状況（平成30年度）



損益は、事業総利益が28,608百万円、経常利益が2,594百万円となり、当期剰余金が1,869百万円となりました。



貸借対照表

(単位:千円)

科目		平成29年度 (平成30年3/31)	平成30年度 (平成31年3/31)
資産の部	1 信用事業資産	975,949,366	987,179,693
	2 共済事業資産	397,506	7,663
	3 経済事業資産	14,997,625	15,701,926
	4 雑資産	5,215,288	5,167,691
	5 固定資産	37,071,750	37,316,896
	6 外部出資	59,003,319	68,104,802
資産の部 合計		1,092,634,857	1,113,478,673

科目		平成29年度 (平成30年3/31)	平成30年度 (平成31年3/31)	
負債の部	1 信用事業負債	991,018,624	1,011,549,963	
	2 共済事業負債	5,744,488	5,487,169	
	3 経済事業負債	5,115,669	4,928,414	
	4 設備借入金	485,087	336,511	
	5 雑負債	3,301,824	3,288,716	
	6 諸引当金	7,935,763	7,918,073	
	7 繰延税金負債	1,047,200	733,863	
負債の部 合計		1,014,648,659	1,034,242,712	
純資産の部	1 組合員資本	69,692,786	71,143,209	
	2 評価・換算差額等	8,293,411	8,092,750	
	純資産の部 合計		77,986,198	79,235,960
	負債および純資産の部 合計		1,092,634,857	1,113,478,673

損益計算書

(単位:千円)

科目	平成29年度 (自平成29年4/1 至平成30年3/31)	平成30年度 (自平成30年4/1 至平成31年3/31)
1. 事業総利益	28,449,324	28,608,268
1 信用事業収益	12,233,870	11,769,657
2 信用事業費用	1,875,658	752,883
信用事業総利益	10,358,212	11,016,773
3 共済事業収益	8,379,262	7,958,664
4 共済事業費用	722,186	666,076
共済事業総利益	7,657,076	7,292,587
5 購買事業収益	35,926,078	35,760,631
6 購買事業費用	30,299,985	30,076,264
購買事業総利益	5,626,092	5,684,366
7 販売事業収益	10,544,403	6,408,070
8 販売事業費用	8,933,192	4,968,659
販売事業総利益	1,611,211	1,439,410
9 保管事業収益	221,626	239,373
10 保管事業費用	82,664	79,375
保管事業総利益	138,961	159,998
11 加工事業収益	5,789,549	5,729,639
12 加工事業費用	5,227,567	5,192,587
加工事業総利益	561,981	537,051
13 利用事業収益	2,039,940	2,050,556
14 利用事業費用	1,108,216	1,146,630
利用事業総利益	931,724	903,926
15 葬祭事業収益	3,745,670	3,766,303
16 葬祭事業費用	2,334,997	2,347,977
葬祭事業総利益	1,410,672	1,418,326

科目	平成29年度 (自平成29年4/1 至平成30年3/31)	平成30年度 (自平成30年4/1 至平成31年3/31)
17 宅地等供給事業収益	228,937	62,003
18 宅地等供給事業費用	202,360	42,889
宅地等供給事業総利益	26,576	19,114
19 農業経営事業収益	932,824	1,072,072
20 農業経営事業費用	1,052,509	1,042,874
農業経営事業総利益	△ 119,684	29,198
21 その他事業収益	1,458,278	1,292,704
22 その他事業費用	688,720	543,362
その他事業総利益	769,558	749,341
23 指導事業収入	622,287	585,607
24 指導事業支出	1,145,345	1,227,434
指導事業収支差額	△ 523,058	△ 641,827
2. 事業管理費	27,432,571	26,980,072
事業利益	1,016,752	1,628,196
3. 事業外収益	1,518,861	1,460,576
4. 事業外費用	345,711	493,978
経常利益	2,189,902	2,594,794
5. 特別利益	286,540	191,495
6. 特別損失	1,458,240	845,006
税引前当期利益	1,018,202	1,941,283
法人税等合計	408,458	71,582
当期剰余金	609,743	1,869,701
当期首繰越剰余金	489,001	679,627
経営基盤強化積立金取崩額	919,565	94,341
税効果積立金取崩額	8,060	-
当期末未処分剰余金	1,098,745	2,643,671

農業関連事業

購買事業(生産資材)

肥料・農薬・飼料について水稻肥料・農薬・飼料の銘柄集約による値下げ等を通じ、低価格による供給を進めた結果、生産購買品供給高は12,847百万円となりました。



2

事業別業況
(平成30年度)



販売事業

米の買取制度を30年産米も継続実施し、また畜産の増頭対策や購買者誘致、園芸重点推進5品目の拡大を継続的に取り組んだ結果、販売品販売・取扱高は37,752百万円となりました。

生活関連事業

購買事業(生活物資)

地産地消を基本に「安全・安心・新鮮」にこだわったJAらしい店舗運営や、県下統一企画による自動車・ガス・石油事業の各種セールを展開した結果、生活購買品供給高は21,067百万円となりました。



共済事業

共済渉外担当者(LA)を中心とした3Q訪問活動による保障ニーズに即した提案活動、支店共済担当者(スマイルサポーター)による迅速・丁寧な窓口対応、次世代層への出産育児を応援する「JAしまねこども倶楽部」の普及に努めた結果、長期共済保有高が3,438,480百万円、年金共済保有高が21,292百万円となりました。



信用事業

組合員・利用者のニーズを踏まえた各種キャンペーンや新商品の投入など、農業と地域利用者をつなぐ金融サービスの提供に取り組んだ結果、貯金が期末残高977,670百万円、貸出金が期末残高298,851百万円となりました。



農業振興支援事業での持続的営農への支援



平成30年度は、担い手の規模拡大や複合型営農の促進、新規就農者の初期投資の軽減対策を実施しました。

特に、園芸重点推進5品目の拡大支援やしまね和牛子牛の増頭対策等、担い手の複合型営農形態の促進に向けた取り組み支援に加え、新規就農者の育成確保、担い手の健康対策に3.6億円を活用し支援しました。

また、JAしまねによるリースハウス・リース園地のリース料負担軽減対策を実施し、規模拡大や新規参入の促進を支援しました。

3

農業振興
活動

4

地域密着型
金融への
取り組み

子育て応援宣言

平成28年10月より「子育て応援宣言」として、「地域の活性化」「子育てしやすい環境」を目指し、住宅ローン・マイカーローン・教育ローンで子育てを頑張る皆様を全力サポートしています。

住宅ローンでは、「子育て応援サービス」としてお子様の人数に応じた金利引下げを実施し、多くの方にご利用いただいています。

また、貯金商品では18歳以下のお子様がいらっしゃる方を対象とした金利上乗せ定期積金をご用意しています。



2019 DISCLOSURE

ディスクロージャー誌の本冊ではJAの経営内容や事業所の配置図など、JAの詳しい情報をご紹介します。ご要望の方には、信用店舗にて無料配布しております。また、JAしまねウェブサイトでも閲覧いただけます。

ウェブサイト <http://ja-shimane.jp/disclosure/>



JAしまね

PROFILE

設立	平成27年3月1日
本店所在地	鳥根県松江市殿町19-1
出資金	225億円
総資産	1兆1,134億円
単体自己資本比率	14.06%
組合員数	230,154人
役員数	72人
職員数	3,536人
事務所数	201



雲南地区本部 よこただんだん市場



産直へようこそ!!

可成り離れた地域の特産品「よこた」を、
島根県内の産直店舗で「紹介」します。



直売所「よこただんだん市場」は豊かな自然が残る奥出雲町横田地区の人気の直売所だ。

横田市街地より約1km、広島県福山市と島根県雲南市を結ぶ国道314号線沿いに店を構える同直売所は、県外からの来店者も多く、行楽シーズンには店舗前のスペースで地元そば打ちグループが実演販売を行うなど、季節を通して来店者を楽しませる。

中国やまなみ街道（尾道松江線）の開通当初は、314号線の交通量が減少し来店者が少なくなるのではと心配されたが「よこただんだん市場の来店者数に大きな変化はなく、今でもたくさんのお客様にご来店いただけている」と同直売所の運営を手掛ける(有)さあやファームの加納弘光さんは話す。心配された県外からの来店者は、以前から同直売所を訪れていた多くがリピーターとなり、移動の際わざわざ同直売所を経由していた



「仁多米」コーナーは県外の方にも好評

だけののだとか。そして何か。ご利用いただいている地元の人々に支えられている。取材当日も、



たわわに実った甘～いブドウ!

も同直売所を多くの方が訪れる理由の一つ。9月のおすすりはブドウ。昼夜の寒暖差が大きい奥出雲町産は抜群の甘さと評判で、同直売所も太鼓判を押す逸品。これからは、米どころの奥出雲町が全国に誇る「仁多米」をはじめ、秋野菜や手作りの漬物など奥出雲町ならではの商品が並び、店内は実りの秋に彩られる。



漬物など手作り品コーナーも充実の品ぞろえ

開店直後にお伺いしたにも関わらず、地元の方も次々と来店されていた。同直売所への出荷者は、平成15年のオープン時は80人だったが、現在は約200人が登録している。専業農家から趣味の家庭菜園をきっかけに出荷を始めた人など、様々な人たちから、毎朝バラエティに富んだ豊富な農産物が出荷される。その品質もさることながら「市況と比べて値段の変動が比較的少ない（加納さん）」の



スタッフの皆さんからは「花もオススメ!」と教えていただきました

店名：よこただんだん市場
所在地：島根県仁多郡奥出雲町下横田1652-1
TEL：0854-52-9234
営業時間：10:00～18:00／土・日・祝9:00～17:00
定休日：年中無休（但し、年末年始と1月～4月下旬の火曜日は休み）



JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介



JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

出雲市 NPO法人 つわぶきネット (特定非営利活動法人 障がい者就労支援ネットワークつわぶき)

平成25年6月に開所した障がい者支援事業所「NPO法人 つわぶきネット」では、市内の企業からの受託作業などを行うほか、利用者の方の工賃（時給）向上を図ろうと、菌床しいたけを栽培しています。平成27年2月に冷凍輸送コンテナを改装した「サンマッシュBOX」を導入し、同年7月に栽培を開始。大幅な工賃の向上につながり、翌28年度に2基目、平成30年度には3基目を設置しました。3基目の導入にJAしまね農業振興支援事業を活用しています。

菌床しいたけ栽培に適した環境は人間にとっても快適で、収穫等の作業も重労働は少なく安全です。特に「サンマッシュBOX」は普通のハウスと比べても保温性能が高く、1年を通して安定した環境で作業できます。

今では、収穫、出荷調整作業など、作業の9割以上は利用者の方がされています。作業工賃も栽培を始める前の倍以上になったそうです。

同法人支援スタッフの松本頼明さんは「利用者の皆さんの作業時間は決まっていますが、環境が整ったことで活躍していただけるチャンスが増えました」と成果を話してくださいました。



サンマッシュBOXについて説明する松本さん



一所懸命 青年連盟

くにびき青年連盟

くにびき青年連盟は、松江市管内の農業者やJA職員など108名で構成する組織です。地域農業の発展や地域の活性化、地産地消の推進などを目的に盟友が一丸となり、日頃より活動をしています。主な活動として、市内の幼稚園と米作り体験を通じた食農教育や親子芋掘り大会などの農業体験、農林水産祭等の各種イベントでの地場産農産物の販売やPRなどに取り組んでいます。また、平成29年度から、農業者へ出会いの場を創出しようと婚活イベントも開催しています。

このような活動を広くPRするためにFacebookを活用しています。ぜひ、ご覧ください！



園児と米作りを通して交流



各種イベントで地場産農産物をPR



婚活で出会いの場を創出

雲南

交通安全や命の大切さ伝える ひまわりの絆プロジェクト

京都府での交通事故で亡くなった男児が生前に育てていたヒマワリの種を全国各地で開花させ、交通安全や命の大切さを訴える「ひまわりの絆プロジェクト」。雲南市大東町の福間進さん(80)の自宅では元気なヒマワリが咲いています。

福間さんは以前から道幅が狭くて事故が多かったという自宅前の道路に自費で看板を設置するなどして注意喚起に取り組んでいました。2017年から島根県でも同プロジェクトが始まったことを知り、その年に10粒受け取りました。

昨年は6本、今年は20本が開花。花が終わった後は大東町下佐世にある玄寺の総代らが組織する「大東ひまわり」を通じて希望者に種を10粒ずつ分ける予定です。福間さんは「特別なヒマワリの輪が一人ひとりに広がっていき、安全運転を心がける人が増えてほしい」と各地で花開くヒマワリに想いを馳せます。



ヒマワリを育てている福間さん(左)と大東ひまわりのメンバー青木万昌さん

くにびき

更なる品質の向上を目指す！ 松江大根島牡丹協議会総会を開催

松江大根島牡丹協議会(足立利人会長・73名)は8月8日、八束支店で総会を開催しました。

当日は、会員や関係者など25名(委任状出席22名)が出席。冒頭、足立会長が「国内外で高い評価を得ているが、出荷数量は年々減っている。生産者同士で生産技術や意欲を向上させ、より多くの牡丹を出荷できるよう、協力していこう」と挨拶しました。

その後、足立会長を議長に選任し、議事を進行。平成30年度の事業報告や令和元年度の事業計画や収支予算、買取牡丹苗単価など上程された全議案について承認しました。

今年度は国内での販促のほか、ニューヨークや台湾など、国外での販促も計画しています。



隠岐

夏の夕市で賑わい

隠岐農産物生産者協議会は8月9日、隠岐の島町内にある施設「隠岐島文化会館」を会場に恒例の夏の夕市を開催しました。

毎年お盆前に開催し、「お盆は地元産品で」をコンセプトに地元で採れた農産品や加工品等を販売しています。今年は4組の生産者(団体含む)とJAしまね隠岐地区本部が出店し、お盆向けのシキミやサカキ、ホオズキなどの供え物やメロン、夏野菜といった農産物など多数の品揃えとなりました。

この日は約60名のお客様がお盆向けの商品などを求め来場され、にぎわいを見ることができました。年末には「年の瀬市」として、お正月向けの商品などを販売する催しを予定しています。一方で、開催にあたっての課題もあり、生産者の高齢化などにより、数年前の開催から見れば半数程度の出店者数となっていることなどから、開催規模が小さくなっています。今後、開催内容などを工夫、検討する中で、引き続き地域の皆様に喜んで頂けるよう、継続していければと考えています。



やすぎ

安来の梨 選果始まる

やすぎ梨生産部会は8月2日、下坂田町の梨選果場で今季の梨の選果をスタートしました。当日は県や市、運送業者等を招き、総勢60人の関係者が集まり開場式を開催しました。

2日から「幸水」、23日からは「二十世紀」の選果が始まり、今季は「幸水」4ト、「二十世紀」50トの出荷、約2,500万円の販売を計画しています。また、選果場では進物イベントを行っており、毎年多くの方が安来の梨を求めて訪れます。

同部会は26戸の農家が約10畝で梨を栽培しており、安来の梨は好評で市場での根強い人気があります。今後は、地元小学生の選果場見学や市長へ梨の贈呈を行う予定で、

岩田繁樹部会長は「まずは地産地消の拡大で梨の消費を増やし、今後は海外出荷も視野に入れ農家の所得増大を目指していきたい」と話しました。



斐川 「ひかわ女の夏まつり」 開催

8月8日、斐川文化会館で斐川地域の女性農業者らで組織する「アグリレディースネットワーク・ヒロイン」が中心となり「第25回ひかわ女の夏まつり」が開催されました。積極的な農村女性活動を通して女性たちのネットワーク構築と地域の活性化を目指す活動の一環として行われ、今では夏を彩る行事として定着しています。会場では会員手作りの焼きそばや炊き込みご飯、トマトケチャップなどが販売され、舞台ではフラダンスやよさこい、日本舞踊など各団体が日頃の活動の成果を披露しました。また、JAしまね斐川女性部とJA職員も参加させていただき、「パプリカ」の曲に合わせてダンスを披露しました。ダンスの中盤からは、今年入組した新入職員と若手職員によるコント仕立ての劇を取り入れ、会場を盛り上げました。フィナーレでは、山根善治本部長と女性部の飯塚順子部長も参加し、同地区本部が提供した「飴」をまき、祭りを締めくくりました。



隠岐 どうぜん 支店を華やかに 「おもてなし活動」

JAしまねふれあい活動の一環として“おもてなし”をテーマに支店毎の取り組みを行いました。西ノ島支店では「みどりのカーテン」として日よけを兼ね一日を飾るように、朝顔・夕顔のプランタ植えを金融共済客だまり外側サッシ一面に配しました。支店入口花壇には、昨年の猛暑で残念にも枯れたシャクナゲにかわり、ガザニアを植えしました。海士支店では支店周辺の草抜・草刈などの清掃と、花壇やプランタに「サルビア・ペチュニア」などの花を植え気分一新を図りました。また、JA女性部も統一行動として「ゴーヤ苗による緑のカーテン」に取り組み、実ったゴーヤを支店金融窓口でプレゼントして喜ばれました。なお、西ノ島支店では昨年、町主催の「グリーンカーテンコンテスト」で、最優秀賞の栄冠に輝いていますので、今年も連覇を目指して取り組んでいるところです。



石見銀山 大田市の素材を活かす農水産加工セミナー 夏野菜の加工処理を学ぶ

大田市農林業振興協議会農産加工部会は、大田市長久町の石見銀山地区本部で「大田市の素材を活かす農水産加工セミナー」を開きました。

石見銀山産直出荷者協議会会員の他、大田市などの関係機関職員が集まりました。

福岡県の「有限会社 職彩工房たくみ」の尾崎正利代表取締役を講師に、余った夏野菜を漬物など保存処理することで有効活用する方法を学びました。

近年では、夏場の気温上昇の影響もあって、全国的に漬物（浅漬）による食中毒も発生しています。

セミナーは、適切な処理方法など実技を踏まえながら行われました。



講義を行う尾崎代表

出雲 「第14回出雲神話まつり」 JAの若手職員が参加

出雲神話まつり振興会と同実行委員会主催の「第14回出雲神話まつり」が8月10日、11日の両日開催され、10日に行われた「出雲盆踊り」に、JAしまね出雲地区本部の入組1、2年目の職員21人が参加しました。同地区本部では毎年若手職員が業務終了後に練習を重ねて踊りに参加し、地域振興に取り組んでいます。

当日は同JA出雲女性部の今市・荒茅・園支部なども含め約1,000人が踊りに参加。それぞれそろいの浴衣などを着て、出雲市今市町のくにびき中央通りを踊りながら練り歩きました。

11日には大津神立河川敷公園で花火大会が行われ、約8,000発の花火が出雲の夜空を彩りました。



出雲盆踊りを踊る職員

西いわみ

特設テントで ケイトウ即売会を開催

益田市でケイトウ栽培を手がけるJAしまね西いわみ女性部ケイトウ栽培グループ(グループリーダー佐々木孝子)は8月9日と10日の両日、同市駅前町JAしまね西いわみ地区本部前で真っ赤なケイトウの即売会を開きました。

メンバーらが育てたケイトウを広く知ってもらおうと平成30年から始めたものです。ケイトウは花の大きさごとに分け、3~4本ずつを一束にしてラッピングして販売しました。

当日はケイトウ60束のほか10種類以上の旬の野菜や果物なども揃え、特設テントでメンバーらが販売し、JA利用者や市民らが足を止め色鮮やかなケイトウを買い求めました。



島根
おおち

ふるさと味覚便発送終了

島根おおち地区本部では、毎年6月下旬から8月上旬にかけて「旬のふるさと味覚便」として、島根で育った農産物を全国へお届けしています。今年も、島根おおち管内で大切に育てられた、トマト、トウモロコシのほか、県内の農産物を準備し、桃太郎トマト約600ケース、スイートコーン約950ケース、アムスメロン約300ケース、アールスメロン約150ケースを県内を含め全国各地に発送しました。今後もより多くの方にふるさとの旬の味をお届けできるよう、販売数増加を目指し取組みを行ってまいります。

冬には「味の絆」として、石見和牛肉、石見高原ハーブ米、きねつき餅等、管内の農畜産物や加工品を全国へお届けします。



島根シャインの美味しさをシェアしよう♥

Instagram♥
フォトコンテスト

開催中

JAしまねでは、『ご縁の国しまね』で栽培された島根県産シャインマスカット【縁~えにし~】の魅力を発信していただくため、Instagramフォトコンテストを開催しています！

応募締切は令和元年9月30日。

皆様からの「縁映え(えにしばえ)」する作品をお待ちしています！

島根シャインマスカットに関する写真を
Instagramで投稿してね!



当選者に
シャイン
マスカット
プレゼント!!

詳細はJAしまねホームページにて
ご確認ください。

<https://ja-shimane.jp/archives/2042/>



いわみ
中央

お見事!浜田市野球スポーツ少年団 JAカップ 第36回 島根県学童軟式野球選手権大会 優勝!

去る8月17、18日に開催されたJAカップ第36回島根県学童軟式野球選手権大会で浜田地区代表の『浜田市野球スポーツ少年団』が3年振り2度目の優勝を果たしました。

決勝戦は優勝候補の一角で地元の松江・隠岐代表の城西レッドスターズとの対戦となりました。初回到4点を先制し試合を優位に進め、投げては原道夢君のコーナーをつくピッチングで強打の城西打線を封じ込めましたが、最終回二死から城西の粘り強いバッシングと守備の乱れなどから3点を奪われ、一時は逆転される状況まで追い込まれましたが、最後のバッターを空振り三振に打ち取り6-4でゲームセット!3年振り2度目の栄冠に輝きました。

スタンドの保護者の方々の大きな歓喜の拍手で閉幕しました。

暑い中での連戦で子供達も保護者の皆さんも大変でしたが、優勝という最高の結果に喜んでおられました。本当におめでとうございます。



タテのカギ

- ②『羅生門』『鼻』は——龍之介の作品です
- ⑥建築士が引いたり広げたり
- ⑧サケなどの卵の塩漬け
- ⑨平仮名もアルファベットもこれの一種
- ⑩便箋に引いてある線
- ⑪資源などを再利用すること
- ⑮王様の耳は——の耳
- ⑰セイゴやゼンゴと呼ばれるうるこを持つ魚
- ⑱長崎県の北の端にある島
- ⑳炭酸水のこと。クリーム——
- ㉑だしで煮た鶏肉を卵でとじてご飯にのせる

ヨコのカギ

- ①島根県の観光名所、——大社。神無月には日本中の神様が集まるのだとか
- ②大福餅の中身です
- ③10月の第2月曜は——の日。国民の祝日です
- ④絵画や色紙を入れます
- ⑤江戸時代の旅人の履き物。二足の——
- ⑦「カラスの足跡」と呼ぶシワができるところ
- ⑩騎手たちが1着を争います
- ⑫日本で3番目に広い湖
- ⑬釣りで使う擬餌針のこと
- ⑭一本釣りで知られる魚の一つ
- ⑰京都三大祭りの一つ、——祭は10月に行われます
- ⑲目で見える範囲のこと
- ⑳得の反対語

二重マスの文字を A～E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	6	9		14	18	21
		E				
	7		11		19	
2			12	15		
		10				
			D			
3	8				20	
4			13	16		
5				17		

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒685-0016 隠岐郡隠岐の島町城北町151
JAしまね 隠岐地区本部 「クイズ」係
2019年10月5日（土）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆ 「サファイア」

ボ	ウ	サ	イ	赤	珠
タ	タ	キ	ロ	シ	ア
ン	ユ	ミ	ト	ゲ	
	ツ	キ	ア	カ	リ
キ	メ	イ	ン	ミ	
フ	キ	ン	パ	セ	リ
ク	リ	ゼ	イ	キ	ン

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはありません。

けんこうさんぽ 健康散歩

スポーツの秋に筋トレをしてみよう

JA島根厚生連

早いもので秋になりますね。食欲の秋ということでついついご飯を食べ過ぎてしまう季節かと思えます。しかし、食べ過ぎと運動不足は肥満につながります。

肥満予防には食べ過ぎないことも大切ですが、スポーツの秋とも言うように体を動かすのに適した気候でもあります。そこで、今回は運動、特に筋トレに着目してみましよう。

運動は大きく分けて有酸素運動と無酸素運動があります。よく思い浮かべるのは、ウォーキングなどの有酸素運動だと思います。有酸素運動はエネルギー（カロリー）を消費し、肥満の予防や改善につながります。それに対して、無酸素運動は筋肉量を増やすことができる運動です。筋トレがこれにあてはまります。筋肉量が多いと基礎代謝が高くなり、代謝が上がることで消費エネルギーもより大きくなります。加齢や運動不足では筋肉量が減少してしまい、有酸素運動だけでは筋肉量の低下に抗いきれません。そのため、有酸素運動と無酸素運動を適度に組み合わせることが重要です。



自宅でもすぐに始められる筋トレとしてスクワットがあります。下半身は大きな筋肉が集まっており、スクワットはその筋肉をまんべんなく動かすことができます。大きな筋肉を鍛えた方が筋トレの効率もよいため、時間のない方はスクワットなどから始めてみるのはいかがでしょうか。正しいやり方は、踵（かかと）に重心を置き、椅子に座するようにお尻からゆっくり降ろしていきます（つま先に体重をかけ、膝を前に出してしまう屈伸のようなやり方は怪我の危険性も高まるので、間違ったやり方です）。適切な回数は、1セット8～12回とし、1日3セット行います。これを週に2～3日のペースで行うのがオススメです。

しかし、ご高齢の方や、高血圧等の病気を患っておられる方は要注意です。急な運動は筋肉を痛める危険や、急激な血圧上昇などの危険があります。ウォーミングアップを十分に行い、必要であれば医師等と健康状態を確認してから行いましょう。

運動後にはたんぱく質の摂取も大切です。秋の味覚のさんまなど、旬の魚にはたんぱく質が豊富に含まれています。筋トレで体を動かしながら、秋の味覚も堪能する！そんな健康的な秋を過ごせるとよいですね。



営農技術情報

農薬に頼らない防除

農薬は効果的な防除方法ですが、多用すると病害虫に対する抵抗性を持ったり、場合によっては捕食する天敵を殺してしまったりしますので、農薬に頼るだけでなく環境を整えることで、病害虫の被害を受けにくい丈夫な株を育てる。

①健全な苗を選ぶ

まず全体を見て、病斑や萎縮が見られないものを選びまた、葉色が濃く、節間がしまっ
てがっしりしている苗を選ぶようにします。

②耐病性のある品種を選ぶ

特定の病気を回避することができます。また、発生が多い、被害が甚大な病害虫につ
いては、耐性をもった品種が育種されているので、利用してみましょう。

③土壌環境を整える

植物の根が生育する土壌環境を整えることも、病害虫防除には欠かせません。水はけ
がよく、栄養に富み、適切なPHの土づくりが理想です。

④作付を工夫する

野菜には「ナス科」「ウリ科」「アブラナ科」など科目
がありますが、同じ科目の野菜を同じほ場で続けて栽培
すると、土壌中の栄養バランスが崩れて生理障害を起こ
したり、同一の病害虫が多発しやすくなりますので5年
くらいの間隔ではほ場を変え連作障害を回避しましょう。



令和元年産 島根米仮単価 一覧表

令和元年8月
島根県農業協同組合 隠岐地区本部

★JAしまね米

(1)うるち玄米 30kg紙袋、円 (税込)

品 種	1等	2等	3等
コ シ ヒ カ リ	6,450	6,150	5,650
コシヒカリ (高水分)	6,200	5,900	—
はで干しコシヒカリ	6,650	6,350	—
きぬむすめ	6,350	6,050	5,500
きぬむすめ (高水分)	6,100	5,800	—
STつや姫 (特別栽培米)	6,750	6,450	5,700

※基準を1.9mmふるい目としています
※コシヒカリ、きぬむすめ、つや姫の各1等について、1.85mmふるいのも
は200円/60kg減算
※コシヒカリ、きぬむすめの特別栽培米1,2等は500円/60kg加算
特別栽培米は事前の申告があり、生産履歴で内容の確認がされたものにな
ります
※コシヒカリ、きぬむすめの低水分は今年産から廃止

(2)うるち玄米 (フレコン) 1kg/円 (税込)

品 種	1等	2等	3等
コ シ ヒ カ リ	215	205	188
きぬむすめ	211	201	185
STつや姫 (特別栽培米)	225	215	

(3)藻塩米 30kg/円 (税込)

品 種	1等
ジオ特選コシヒカリ	8,100
特選コシヒカリ	8,100
一般コシヒカリ	6,900
特選きぬむすめ	7,300



※表示されている単価は税込金額となります。

★一般米

(1)うるち玄米 30kg紙袋、円 (税込)

品 種	1等	2等	3等
コ シ ヒ カ リ	6,050	5,850	5,350
はで干しコシヒカリ	6,250	6,050	—
きぬむすめ	5,950	5,750	5,250
その 他 う る ち	5,500	5,300	4,800

※一般米は種子更新の確認ができないもの、栽培履歴の提出がないものなど
となります
出荷予約がない場合 (予約していない銘柄を含む) も一般米となります

(2)酒造用米 30kg紙袋、円 (税込)

品 種	特上	特等	1等	2等	3等
五百万石	7,700	7,600	7,400	6,850	6,350
神 の 舞	7,800	7,700	7,500	6,950	6,450
山 田 錦	9,750	9,650	9,000	7,950	7,200

※酒米の水分15.5%以上は格外になりますのでご注意ください

(3)もち玄米 30kg紙袋、円 (税込)

品 種	1等	2等	3等
ヤ シ ロ モ チ	6,000	5,400	4,900
コ コ ノ エ モ チ	6,000	5,400	4,900
ミ コ ト モ チ	6,000	5,400	4,900
そ の 他 も ち	5,500	4,900	4,400

※もち米へのうるち米混入は800円/60kg減算

隠岐の島町で
島根県JA青年大会が開催

島根県農協青年組織協議会は、隠岐島文化会館において令和元年度島根県JA青年大会を開催し、島根県内の青年農業者および関係者約80名が参集する中、JA青年の主張発表およびJA青年組織活動実績発表が行われました。

JA青年の主張発表は、JA青年の声を掘り起こし、組織活動の活性化のため、農業・JA・青年組織に関して将来に向けての希望・意見・提言を発表することとなり、県内5つの青年組織より5名の発表がありました。隠岐青年連盟からも会長の柴功一さんが出場し隠岐の島での就農状況について発表されました。また、JA青年組織活動実績発表は、創意ある活動を普及し、活動の活性化と組織の拡充強化を図ることを目的としており、県内3つの青年組織より3名の発表がありました。

各部門での最優秀賞者は、11月6日に香川県で開催される中四国地区JA青年大会へ出場する予定です。

(報告／企画総務課)



発表をする柴 功一さん



JA青年組織活動実績発表状況

「島の香り 隠岐藻塩米」先進地視察および産地交流会

「島の香り 隠岐藻塩米」(以下「藻塩米」)生産者3名およびJA職員1名、計4名で8月28日～30日の日程で、北海道砂川市にあるJA新すながわを視察しました。今回の視察目的は、米卸業界の再編が進む令和元年度以降、産地間競争が一層激化する中、いかに藻塩米の複数年契約など安定取引の確立と生産拡大および生産者の収益増大を図ることでした。

JA新すながわは、北海道を代表するうるち米「ゆめぴりか」の栽培では、生産者自らが厳しい、栽培基準および品質基準を設定し、基準をクリアできなかった生産者は違約金を支払うことを義務付け、3年連続基準をクリアできなかった場合、ゆめぴりかの栽培自粛を促すなど、他のJAではまねのできない厳しい取り組みを行っています。このような取り組みにより、全国のこだわり米を扱う米卸との取扱数量はダントツで全国1位であり、またその地位を3年間維持している大変先進的な取り組みを行っているJAです。

視察当日は、JA新すながわ 杉本組合長様をはじめ、JA部課長、生産者3団体代表、ホクレン担当者、および(株)スズノブ 西島社長を交え、両産地の取り組みを説明した後、現状説明や問題点の洗い出し、早期に取り組みすべき事項およびタイムリミットなど協議を行った後、施設・圃場巡回の中で、ゆめぴりかの生育状況、特徴、こだわりなど詳細な説明を受けました。

今後は、お互い生き残りをかけ販売戦略をしっかりと立て、解決すべき問題を早期に解決するとともに、JA新すながわ「ゆめぴりか」とJAしまね隠岐地区本部「島の香り 隠岐藻塩米」とで何かコラボができないかなど、JA倉庫で日本酒のケースを椅子に懇親を深める中で、夢を語り合いました。

(報告／経済課)



懇親会で思いを語る



関係者と販売戦略および流通に関する協議

第10回隠岐の島町
農政会議総会の開催



隠岐の島町農政会議は9月2日(月)、JAしまね隠岐地区本部において第10回隠岐の島町農政会議総会を開催し、会員および関係者20名が出席しました。

総会では、平成30年度の活動報告及び収支決算について承認され、令和元年度の活動計画及び収支予算などが決定されました。活動計画の中で、出席者より会員の増加対策に関するご意見があり、近年、会員数が減少傾向にあることから今後活動を図ることとしています。

また、総会の中でJA島根中央会総合対策部福田克則部長より農業を取り巻く環境や農業政策についての研修会が行われ、引き続き、島根県議会吉田雅紀議員より県政報告として講演を行っていただきました。

隠岐の島町農政会議では、地域農家の方々のご意見を踏まえながら、そのご意見を行政等の農業政策に反映してもらうことで、農業発展の実現を目指すこと等を目的に活動をしており、今後とも目的達成のために活動を行って参ります。

(報告／企画総務課)

令和
元年度

JA巡回人間ドックについて

JAしまね隠岐地区本部は、地域住民の皆様が安心して暮らせるよう健康管理のお手伝いをいたします。

【実施日】 令和元年 **11月12日** (火)

【場所】 **隠岐の島町 ふれあいセンター**

【募集人数】 30名 (申込多数の場合は、先着順で締切らせて頂きます)

【検診料金】 自己負担額 **23,000円**
 (基本料金 **35,600円**に対しJAより **12,600円**を助成いたします。)
 ※特定健診受診券をお持ちの方はさらに値引きがあります。
 ※最終料金が確定するまで3ヶ月程度かかる予定です。
 詳しくは企画総務課まで問合せ下さい。

【申込期間】 令和元年10月1日(火)～10月15日(火)

【申込方法】 隠岐地区本部企画総務課までお電話でお申し込みください。
 (TEL: 08512-2-1131)

【検診結果】 検診結果説明を希望者に対し人間ドック終了日から約1ヵ月後に実施いたします。

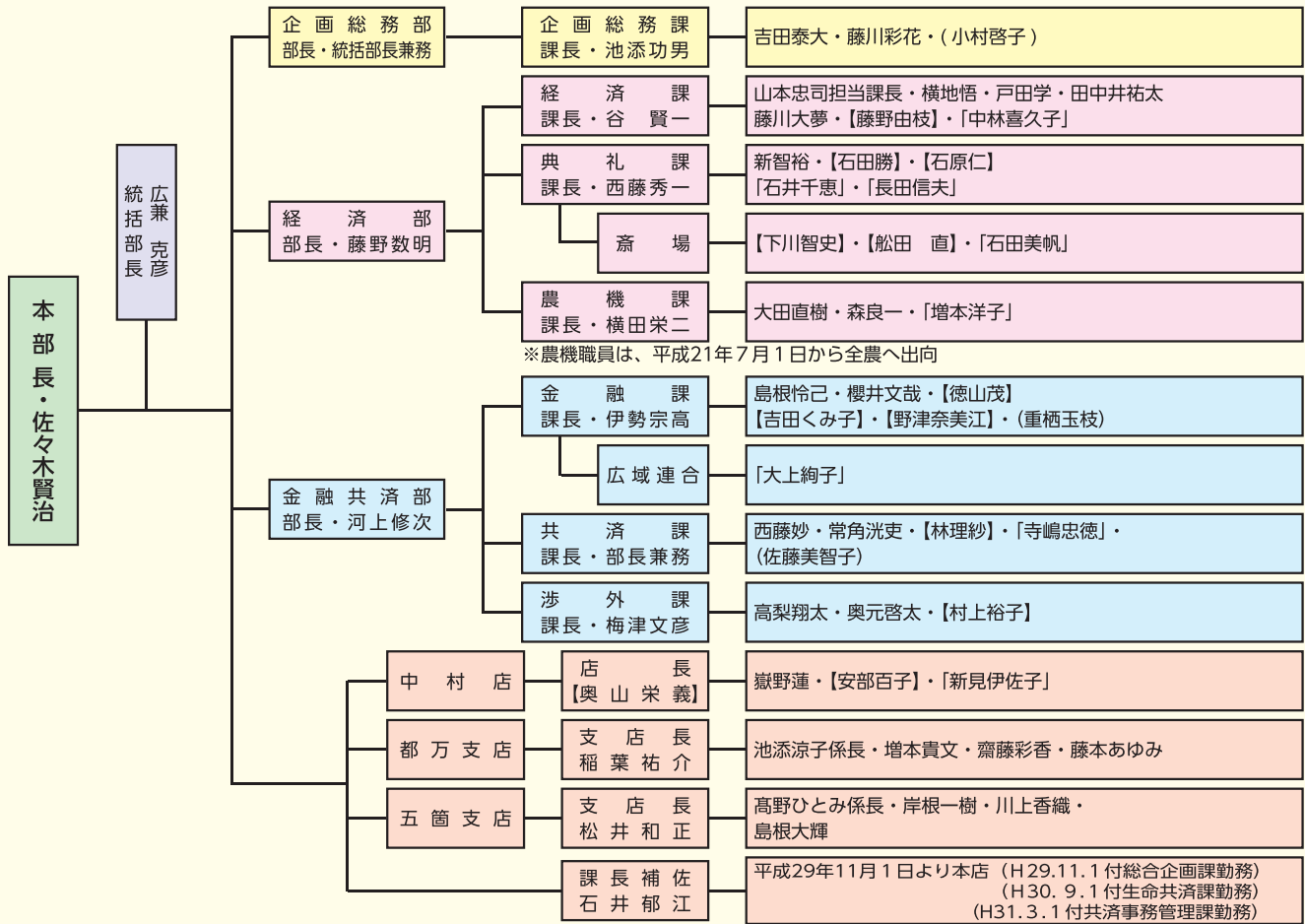
【検査内容】

主な検査項目	内 容
X線検査	胸部X線検査、胃透視検査(バリウム)(※1)
超音波検査	腹部(肝臓、腎臓、膵臓、胆のう、脾臓)
循環器検査	血圧測定、心電図検査
眼科検査	眼底、眼圧、視力
血液検査 (一般)	白血球数、赤血球数、血色素 ヘマトクリット、血小板数
(生化学)	AST、ALT、γ-GT、ALP、総蛋白 アルブミン、クレアチニン、尿酸 e-GFR 総コレステロール、中性脂肪、HDLコレステロール LDLコレステロール HbA1c、血糖値
(免疫)	HBs抗原、HCV抗体、リウマチ因子、CRP、TSH ペプシノゲン、PSA(男性のみ)
大腸がん検診	便潜血検査
骨密度測定	骨粗しょう症検査
内科診察	医師による診察

※1 34歳以下受診者の方には、胃バリウム検査の実施について、放射線技師が実施の有無を健診当日、ご相談させていただきます。(なお、実施しない場合も減額の措置はありません)

島根県農業協同組合隠岐地区本部役職員配置図

令和元年9月1日



- ※ 【嘱託職員】・【臨時職員】・<事務見習い>・(パート)
- ※ 職員数60人 正職員37人・嘱託職員12人・臨時職員8人・パート3人
- ※

外部委託	委託者
原田給油所	山田 真次
大久店舗	鳥井 和江
布施店舗	平木 洋子

【備考】
・広兼克彦企画総務部長は統括部長を兼務する。
・河上修次金融共済部長は共済課長を兼務する。

お便りコーナー

読者の皆様のご意見・ご感想を
ご紹介します！

・ 広報誌には、いつも役に立つことが書いてあり、楽しみにしています。
(久見・Yさん)

・ 畑仕事で無理をすると暑さで体にこたえます。熱中症にならないように用心します。
(上西・Hさん)

・ 広報誌表紙のイラストで島根の色々な場所や伝説を知ることが出来ます。
(栄町・Mさん)

・ 隠岐地区本部の営農情報による隠岐藻塩米が全国のブランド米として、高い認知度が得られていることに、島民の一人として大変嬉しく思っています。生産者の皆様のご奮闘を祈ります。
(布施・Aさん)

・ 「しまねうれしび」記事を毎月楽しみにしています。
(上西・Iさん)

くたくさんのお便りお待ちしております！

酸性土を矯正し、排水を良くする ホウレンソウ

あなたもチャレンジ! 家庭菜園

園芸研究家 ● 成松次郎

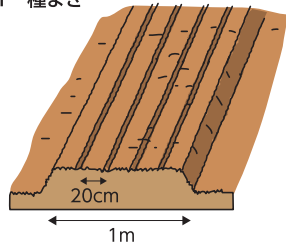
ビタミンやミネラルを豊富に含む緑黄色野菜で、特に日本人に不足しがちなビタミンB群や、造血作用に関係する葉酸、そして鉄分とカリウムが多いのが特徴です。生育の適温は、15～20度で冷涼な気候を好み、耐寒性は強いが暑さには弱く、25度以上になると生育が衰えます。関東以西の地域では、夏取り以外は栽培できますが、冬取りの栄養価が高く、甘味も増し最もおいしい季節です。

【品種】 秋取りは生育の良い「アトラス」（サカタのタネ）、「オーライ」（タキイ種苗）、「ハンター」（カネコ種苗）など、冬取りは寒さに強い「ソロモン」（サカタのタネ）、「トライ」（タキイ種苗）などが良いでしょう。

【畑の準備】 ホウレンソウは酸性土を嫌うため、事前に1平方m当たり苦土石灰150gを畑全体に散布して、よく耕しておきます。次に、幅1mの広幅の栽培床を作り、1平方m当たり化成肥料（N-P-K=10-10-10）150gと堆肥2kgを土とよく混和しておきます。

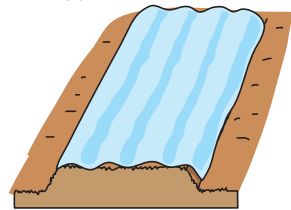
【種まき】 適期は9～10月。栽培床は平らにならし、条間20cm、深さ1～2cm程度のまき溝を切り、まき溝を板切れを立てて平らな溝に仕上げ、1cm間隔に種をまきます（図1）。1cmほど覆土し、たっぷり灌（かん）水します。そして、風雨や害虫

図1 種まき



土を軽く盛り上げて幅1mの栽培床を作る。板切れなどで幅2cm、深さ1～2cmの種まき溝を付け、1cm間隔に種まきする

図2 べた掛け



風雨や害虫から守るために、不織布をべた掛ける

から幼苗を守るため不織布をべた掛けします（図2）。

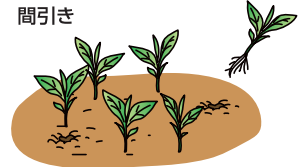
【管理】 1回目は発芽そろいの時に込み合っている所の株を抜き取り、その後、2～3回に分けて最終的に株間を4～5cmにします（図3）。栽培期間が長い10～11月まきでは、草丈10～15cmのころ、1平方m当たり30gを追肥し、株元に軽く土寄せします（図4）。

【病害虫の防除】 ヨトウムシは見つけ次第、捕殺し、アブラムシには、気門閉鎖剤（商品名：粘着くん液剤）などで防除できますが、不織布をべた掛けして飛来を予防すると良いでしょう。

【収穫】 草丈が25cmくらいを収穫の目安にしますが、30cm程度になってもホウレンソウ本来のおいしさは変わりません。株元の根を鎌やはさみで切り取ります。直売所などに出荷する場合は、枯れ葉を除いて300gくらいに束ねます。

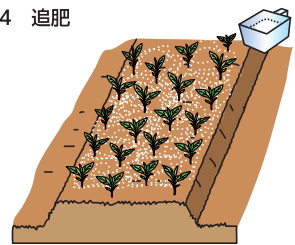
※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

図3 間引き



発芽そろいの後、密生部を間引く。その後2～3回に分けて間引き最終的に1本立てにする

図4 追肥



草丈10～15cmのとき、化成肥料を条間にまき、移植などで土寄せする

理事会情報（7月30日開催）

【協議事項】

- ①令和元年9月1日付け機構改革の実施について
- ②令和2年2月22日付け機構改革の実施について
- ③JAしまねにおける営農・経済事業改革に向けた取組について
- ④「令和2年度島根県農業政策および予算に関する要望」について（第2次案）
- ⑤令和元年度補助事業の実施について
- ⑥令和元年度島根米の諸条件の設定について

- ⑦簡易ガス事業における保安規程の一部改正について
- ⑧信用事業方法書（為替取引）の改正について
- ⑨信用手数料の改定について
- ⑩長浜支店にかかる土地および建物の取得について
- ⑪組合と理事との取引（契約）の承認について
- ⑫系統団体および関連団体等への常勤役員の就任について
- ⑬平成30年度期末決算監事監査報告書における整備改善を要する事項（個別意見書）への回答について

（紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）

農業者年金基金からのお知らせ

農業者年金で安心・豊かな老後を

～農業者の老後は国民年金だけでは不安です～

◎農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。

国民年金 + 農業者年金

◎保険料はいつでも変更できます。

月々2万円から6万7千円まで

◎こんな方が加入できます。

- ①国民年金第1号被保険者
- ②年間60日以上農業に従事
- ③20歳以上60歳未満の方

◎支払った保険料は全額社会保険料控除となり、

所得税や住民税等の節税になります。

◎積立方式だから自分がかけた金額は年金として生涯もらえます。

(仮に80歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金が遺族に支給されます。)

◎政策支援(保険料の国庫補助)が受けられます。

例：認定農業者で青色申告者等
35歳未満の人は10,000円(5割)補助

独立行政法人農業者年金基金

専門相談員 TEL.03-3502-3199

企画調整室 TEL.03-3502-3942

農業者年金の内容やご相談については、最寄りの農業委員会やJAしまね各地区本部または農業者年金基金にお問い合わせください。

楽しい、おいしいがいっぱい!!
年に一度の大イベント!

ワインまつり

10/19(土) 10:00~17:00
10/20(日) 9:00~16:00

2019ぶどう収穫感謝祭 SHIMANE WINERY

BBQ

ワインまつり特別
2日間先着
計1,500食限定

バーベキュー
特別価格
一人前 500円(税込)

※詳しくは島根ワイナリーまで

- 島根和牛
- 豚肉
- おにぎり
- 野菜のセット
- ソフトドリンク
- 飲み放題



バーベキューハウス
シャトー 弥山

※写真はイメージです。※バーベキューハウスシャトー弥山は10時30分から18時30分まで

10/19(土)

★中庭 出雲農林高校
「ふれあい動物園」がやってくる!!

出雲商業高校ダンス同好会
石見神楽(大尾谷社中)
出雲農林高校太鼓部

10/20(日)

カミアリージャーショー
フォーゲルパークバードショー
大社高校吹奏楽部
石見神楽(下原西組神楽社中)

10/19(土)・20(日)

被災地応援チャリティ
2日間開催
ビンゴ大会

各回先着
200枚 1枚 100円

限定品
蔵出しワイン
試飲即売会

島根県農業協同組合・JAアグリ島根 提供
毎年恒例
島根の新米
すくい取り!!

*天候・諸事情によりイベントの内容、時間を変更または中止とする場合がありますので予めご了承ください。*お酒は20歳になってから。*飲酒運転は法律で禁止されています。

ミニ縁日

キャラクター&スーパーボール
すくい・輪投げ・射的など

買物特典
大抽選会(空クジなし)

期間中、島根ワイナリーでのお買物3,000円で1回抽選できます。

テント市

地元のおいしいものや、アクセサリ、寄植など

青空市

青果物・海産物・農畜産物など出店



島根ワイナリー
島根県出雲市大社町夢根264-2
TEL 0853-53-5577

しまねうれしび

料理研究家 土井小百合

JALしまねびより

本誌は地球環境に優しい植物油インクを使用しております。
VEGETABLE OIL INK

なすと鶏肉の梅肉和え



●材料

- 長なす…………… 1本
- 〔 鶏むね肉…………… 1枚
片栗粉
- 貝割れ…………… 1/2
- 〔 ポン酢…………… 大さじ1~2
生姜絞り汁…………… 少々
梅干…………… 1個
- 塩…………… 少々



●作り方

- ①長なすは、縦半分、長さ5~6cm、縦4等分する。
- ②鶏むね肉は皮を除き、5cmの削ぎ切りにして片栗粉を薄くまぶす。
- ③熱湯に塩を少々入れ、なすを4~5分ゆでる、網じゃくしですくい、氷水につけ、なすをゆでた湯で鶏肉をゆで、氷水につける。
- ④ボールに水気をしぼったなす、鶏むね肉、貝割れ、ポン酢、生姜絞り汁、たたいた梅干を入れ混ぜる。

★生姜、ポン酢味であっさりした味です。パサつきがちなむね肉は片栗粉をつけてしっとりさせています。秋なすがおいしい残暑が残る秋にピッタリな一品です。

黒ごま団子



●材料 (10個分)

- だんごの粉…………… 130g
- 砂糖…………… 大さじ2
- 黒すりごま…………… 大さじ3
- 水…………… 160cc
- こしあん…………… 200g

●作り方

- ①あんを10個に丸めておく。
- ②あん以外の材料を耐熱容器に入れ混ぜとく。
- ③ラップをふんわりしてレンジに2~3分かけ、つくように混ぜる。
- ④③が熱いうちに丸めたあんを包む。



★簡単に電子レンジでできる和菓子です。こしあんを包みこんだゴマだんごです。ミニサイズなので、デザートを一品加えたいときなどに便利です。熱いうちにあんを包むときれいに仕上がります。

表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は「第9回高校生の神楽甲子園」に初出場した、島根県立飯南高等学校神楽愛好会の演目【日本武尊】のワンシーンです。有志のクラブ活動として1~3年生の生徒8人が愛好会を発足。地元で活動する飯南神楽団に指導を仰いで稽古を重ねました。熊襲の賊長「川上猛」を打ち倒すシーンでは、大勢の観客が沸き立ちました。

編集後記

我が子が通う小学校では、夏休みの間に各教室へのエアコン設置が完了したそうです。これまでエアコン無しだったことに驚くとともに、子ども達の学習環境が改善されたことに安心しました。夏のうだるような暑さなど「異常」気象が恒常化しつつある昨今、昔と今は違うことを理解し、家庭でも職場でも適切な環境整備に努めなければならないと改めて感じます。(和)

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。



JALしまね 公式ホームページ
https://ja-shimane.jp/

2019年9月18日付発行 (月1回発行)
編集 / JALしまね ふれあい福祉課・隠岐地区本部
発行 / 島根県農業協同組合 隠岐地区本部

〒685-0016 隠岐郡隠岐の島町城北町151 TEL.0851.2-2-1131 FAX.0851.2-2-4320